

不思議を信じないのは漢意だ、^{からごころ}だが、無闇に信じるのは愚か者だ



「不思議だな」「どうしてだろう」

子どもの頃は、誰もが好奇心でいっぱい。不思議を見つめる目は、驚きで輝いています。けれど、いつからでしょう。年を重ねると、私たちは次第に驚かなくなっていく。それは、「漢意」に毒されているからだ、と宣長はいい。宣長の物まなびは、ひとりぼっちで本を読むことから始まりました。手に入る本は、何でも読んだ。読み続けていると、たくさんの情報が集まって、次第に興味も湧いてきました。猫が青草を食べると雨が降るんだってさ。百科事典があったらいいのに。人はどうして和歌を詠むのかな。みんな、中国の本は勉強するけど、自分の国の本はどうして勉強しないのか。

自分を取り巻く世界への純粋な「驚き」、これが宣長のものまなびの出発点。その「驚き」を大切に育て、経験を生かしていった先に、宣長の学問があるのです。松阪の町人から島根の殿様まで、みんなが学びにやってくる、宣長先生の考え方・方法を習ってみましょう。それに少しでもならえば、私たちの世界にも、新たな発見があるかもしれませんよ。

休館日	月曜日（祝日の場合は翌日）		
開館時間	9：00～17：00 最終入館時間 16：30		
入館料		通常料金	団体 30名以上
小学3年生以下無料	大人	400円	300円
	大学生等	300円	200円
	小人 小学4年生～高校生	200円	100円

公益財団法人鈴屋遺蹟保存会
本居宣長記念館
 Museum of Motoori Norinaga
 〒515-0073 三重県松阪市殿町 1536-7
 TEL 0598-21-0312 FAX 0598-21-0371
<http://www.norinagakinenkan.com>

